

## 第 102 回 ITER 機構職員募集説明会での Q&A

### 1. 日時・場所

平成 29 年 11 月 21 日（火）～24 日（金）  
姫路商工会議所（Plasma Conference2017）

### 2. 来訪者 100 名程度

### 3. 説明概要

Plasma Conference2017 において、ITER 計画に関するポスター、ITER 模型、パンフレット、チラシを展示し、ITER 計画の概要と最新の建設状況、ITER 国内機関として ITER 製作機器の製作状況と製作機器の調達活動と、ITER 機構職員数の現状、ITER 機構職員公募に関して説明を行った。

（ITER 計画管理グループ 齋藤 ITER 連携推進グループ 上野、古田）

### 4. 主な Q&A

Q：ITER のファーストプラズマはいつの予定ですか？

A：2025 年にファーストプラズマ点火予定です（2016 年 6 月 ITER 理事会で決定）。

Q：ITER サイトの建設状況、ITER 計画の進捗はどのようになっていますか？

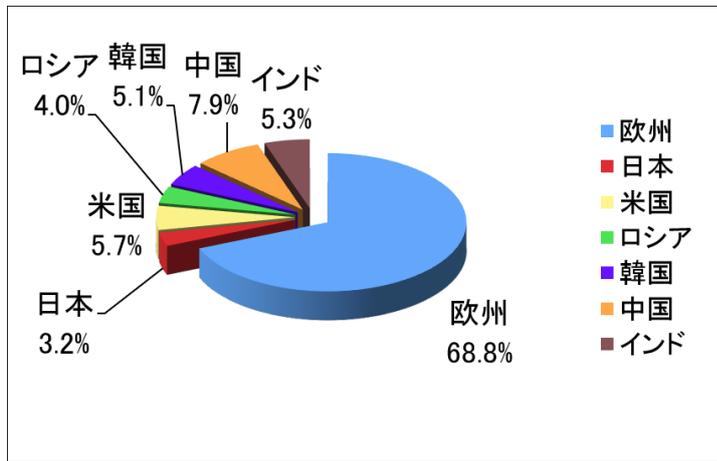
A：ITER は、2025 年にファーストプラズマを着火することを目指して建設が進んでいます。現時点で完成しているのは、ポロイダル磁場 (PF) コイル建屋、クライオスタット組立棟と本部ビルです。トカマク組立建屋については 2016 年に外装工事が完了し、また内装工事についてもほぼ完了し、TF コイルと真空容器を組み合わせる装置を据え付けるための基礎工事が進められています。トカマク複合建屋についても建設作業が進み、地下レベルが見えなくなりました。トカマク生体遮蔽では L3 レベルのコンクリート打設の準備が進められ、また計測建屋のコンクリート外壁は L2 レベルまで進んでいます。

一方、各参加 7 極では ITER 協定の合意に従って機器の製作が進んでいます。例えば日本では、今年度（2017 年度）に中心ソレノイド (CS) コイル用導体の製作が完了しました。また、トロイダル磁場 (TF) コイル実機 1 号機の巻線および構造物の製作が進んでいます。構造物については TF コイル実機 1 号機用インボード側コイルケースの製作が完了し、アウトボード側コイルケースを製作している現代重工（韓国）に出荷されました（2017 年 9 月）。他にも、イーター中性粒子入射加熱装置実機試験施設（NBTF）用電源の製作が完了し、最終輸送便がイタリア パドバの試験施設に到着しました（2017 年 9 月）。

毎月最新の ITER 建設サイトの状況につきましては QST 核融合エネルギー研究開発部門 ITER 計画のサイト (<http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>) にて紹介しておりますので、ご覧ください。

Q：ITER 機構で働く日本人職員は何人いるのですか？

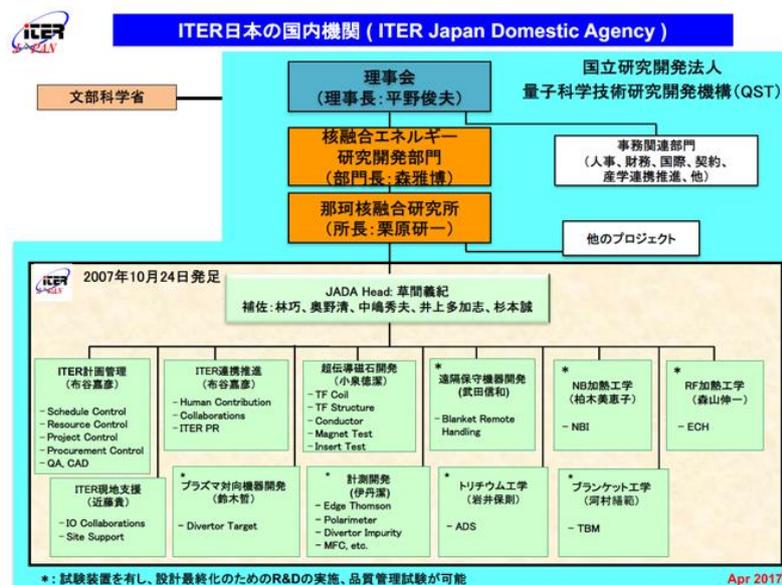
A：現在、専門職員、事務職員、IPA を合わせて 24 名の職員が働いています。



	専門職員	支援職員	IPA	合計
欧州	364	191		555
日本	17	6	1	24
米国	30	14		44
ロシア	21	15		36
韓国	27	3	1	31
中国	42	34	2	78
インド	28	8		36
合計	529	271	4	804

Q：那珂核融合研究所で ITER に関わる職員はどのくらいいますか？

A：約 150 名程います。



Q：ITER 機構の日本以外の国の職員はどのような経緯で職員になるのですか？

A：ほとんどの国で日本と同様に各国の国内機関を通して ITER 機構の職員募集に対して応募されています。

Q：那珂核融合研究所、ITER サイトの見学は可能でしょうか？

A：共に見学可能です。

那珂核融合研究所に関しましては、庶務課にて随時受け付けておりますので、下記 HP をご参照ください。

[http://www.fusion.qst.go.jp/naka/for\\_ordinary3/welcome.html](http://www.fusion.qst.go.jp/naka/for_ordinary3/welcome.html)

また、年に一度、施設見学会も開催しております。

ITER サイトに関しましては、下記 ITER 機構ホームページ内 Visiting ITER ページから申し込んでいただけます。

<https://www.iter.org/visiting>

ITER サイトツアーの種類には、大きいグループ向けのツアー（9～50名）、個人または小グループ向けのツアー（4～8名）、学校や大学の学生向けツアーなどがあります。個人や4名以下の場合は、同じ日時に別のグループのツアーへの申し込みがあれば人数に追加し参加していただくことが可能です。ただし同じ日時に申し込みがなく4名以上集まらなかった場合、ツアーは中止となりますのでご注意ください。

また、ITER 機構では毎年施設見学会（最近の例ですと10月21日に開催されました）を実施しております。

こちらの見学会は、事前登録制で ITER 機構ホームページにて1ヶ月ほど前に告知され、どなたでも申し込み可能です。

## 5. 展示会の様子

